

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北九州市
取組市町村名 取組団体・企業名	小倉北区 社会福祉法人北九州市福祉事業団 到津保育所
取組の名称	食育集会
実施時期	令和元年6月19日(水) 10時00分～10時45分
取組内容	<p>6月19日は「食育の日」です。毎年、調理員の先生にお話をさせていただいていますが、今年度は地域のヘルスマイトさんに4・5歳児向けにエプロンシアターを使って体についてのお話をいただきました。</p> <p>人の体の中には食道、胃、すい臓、肝臓、小腸、大腸がある事、そしてその一つ一つには働きがあることをエプロンに張り付けながら説明してもらいました。子ども達にもわかりやすく、また小腸は実際の長さを見せてもらってその長さに「わあ、身体の中にあんなに長いのが入ってるの?」「身体の中って見えないけどすごいね」と驚いていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>食べ物はしっかり咀嚼すると吸収しやすく良い便として出ることや三大栄養素の食品をバランスよく食べることの大切さについてもお話があり、その後の給食では意識しながら咀嚼をしたり良く食べる姿が見られていました。又、年長児は毎日当番が、三大栄養素の食品分けをしています。より一層、興味をもてるようになったようでした。</p> <div style="text-align: right;">  </div>

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北九州市
取組市町村名 取組団体・企業名	小倉南区 社会福祉法人龍玉会 洗心保育園
取組の名称	おにぎりの日
実施時期	令和元年5月～令和2年3月（予定）
取組内容	<p>本園は、保育の大きな柱として食育を進めています。食材に触れたり栽培・収穫・クッキングをしたり様々な活動に取り組んでいますが、中でも年間を通じて月に一回「おにぎりの日」を設定しています。だいたい食育の日の19日前後の和食の日をそれに当てています。対象は3歳児以上です。</p> <p>前日に、担任が子ども達におにぎりを作ってくるよう伝え、家庭にも周知します。当日の朝、子どもたちは自分で、もしくは保護者と共におにぎりを握って保育園に持ってきて、給食時間に食べます。</p> <p>おにぎりの日を始めたきっかけは、食べる意欲に乏しい子どもにもっと食に関心を持ってほしい、と考えたからです。また、自分が食べるものを自分で用意することを通して自立の土台を育むことができると考えました。そして、調理の課程に携わることで日々作ってくれる人へ意識が向き、感謝の気持ちをいざくことができるとも考えました。保護者には、保育園の考えを伝え、協力していただいています。</p> <p>上の写真は、縦割りの食育活動で以上児が2才児におにぎりの作り方を教えているところです。来年度には家で握ってくるので保育園で練習しました。自分でにぎったおにぎりを嬉しそうにほおぼっている姿が印象的でした。</p>



③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北九州市
取組市町村名 取組団体・企業名	八幡西区 社会福祉法人天心報恩会 引野保育園
取組の名称	食育の日の集い 「味覚を育てる」エプロンシアター
実施時期	毎月19日 (令和元年10月19日)
取組内容	<p>【食育の集い…全園児】</p> <p>毎月、栄養士と担当保育士が食育について話をしています。この月は、エプロンシアターを使って味覚について学びました。「甘い」「すっぱい」の他にみんなが感じている「おいしい」は「うまみ」と言って「昆布や鰹節、煮干しなどから出汁を取っていること」など教えてもらいました。</p>    <p>お話が終わると、机の上の昆布や鰹節、煮干しを見せてもらったり、匂いを嗅がせてもらったりして「魚の匂いだ」「ぼくの家も使ってるよ」と話してくれる子もいました。「今日の給食で使うので何のメニューに入っているのか楽しみにしててね」と言われると、「早く食べたいな」と給食が待ちきれない様子の子どもたちでした。</p>